



## 厚沢部町では「アスパラ」で新規就農

厚沢部町での新規就農は、立茎グリーンアスパラ栽培を推奨しています。ハウス栽培は小さな面積で安定した収入が見込め、初期投資・設備投資も比較的少なくて済みます。

### ●安心の相談体制！

新規就農希望の方は、「厚沢部町農業担い手育成対策協議会」にご連絡ください。技術指導や営農計画など、就農後まで継続してサポートします。受入先となる指導農家も紹介します。



### ●資金面の支援！

- ・短期農業体験の交通費・宿泊費を補助
- ・研修中の生活費・研修費用を支援
- ・新規就農時の資金として200万円支給
- ・新規就農後、5年間の補助（国制度）



### ●移住体験住宅完備！

短期・長期の研修を支える「移住体験住宅」を完備しています。（平成30年3月完成）



**新規就農にご興味のある方、まずはご相談ください。**

連絡先

#### 厚沢部町農業担い手育成対策協議会

〒043-1113 北海道檜山郡厚沢部町新町207番地(事務局:厚沢部町役場農林商工課)

TEL.0139-64-3314 FAX.0139-67-2815

E-mail:nousin@town.assabu.lg.jp

北海道  
厚沢部町



# 新規就農者募集中!



厚沢部町農業担い手育成対策協議会

## 厚沢部町 あっさぶちょうの概要

厚沢部町は、北海道の南西部、渡島半島の日本海側に位置し、北海道の中では比較的温暖で雪が少ない町です。森と清流に恵まれ、町の面積のおよそ8割を森林が占めています。



### 厚沢部町の情報 Data of Assabu

面積	460.4km <sup>2</sup>	病院	町立病院1、歯科1
人口	3,839人	学校	小学校3、中学校1、認定こども園1
世帯	1,922世帯		

**厚沢部町へのアクセス**  
 ●車をご利用の場合  
 札幌から約4時間30分  
 函館から約1時間30分  
 新幹線新函館北斗駅から約45分

### 厚沢部町ダイジェスト Digest of Assabu

#### 自然・観光



▲清流厚沢部川



▲ヒバ蔵さん



▲巨大コロッケ



▲クワカタ

#### 子育て・教育



▲公営塾(平成30年9月開設)



▲認定こども園はげる(平成31年4月開設)

#### 農産物



▲あっさぶメークイン

「メークイン発祥の地」厚沢部町で、人止4年から栽培が始まり、まりの特産品として広く知られています。



▲立茎グリーンアスパラ

近年では、小さい面積で高収益が見込めるアスパラ栽培が増えています。



▲水稲

「ふっくりんこ」は道産で発芽された高品質の米です。

## 新規就農までの流れ

### 新規就農したい!

まずは、厚沢部町へ連絡  
その後、面接等実施



厚沢部町農業担い手育成対策協議会が、最初の面談から就農後までサポート

### 短期就農体験(3~5日程度)

農業と町を知りましょう!



短期就農体験の交通費を助成  
移住体験住宅完備

### 新規就農に向けた研修(1~3年)

農業技術、経営等を研修



研修期間中は地域おこし協力隊として委嘱  
毎月の生活費をサポート  
研修費用の助成あり

### 新規就農認定申請(研修終了前)

#### 農地取得・賃貸



#### 新規就農者認定要件(担い手育成条例)

- ・年齢が20歳以上55歳以下
- ・農業実習を1年以上経験
- ・概ね5年以内に年間農業所得240万円を確保する計画
- ・年間従事日数が150日以上かつ5年以上農業経営

### 農業経営開始



新規就農奨励金 100万円交付  
起業支援補助金 100万円交付

### 農業経営開始~経営中



#### 補助金(国)

農業次世代人材投資事業費補助金  
(最大5年)夫婦共同経営225万円  
※所得要件等あり

#### 補助金(町)

- ①年間賃借料の2分の1を補助(5年間)
- ②取得した農用地の固定資産税(5年間)

#### 人的支援等

厚沢部町農業担い手育成対策協議会が  
技術・経営の相談など、最後までサポート

北海道

# 厚沢部町

新規就農～あなたのチャレンジを応援します!～



協議会の巡回指導

## ◀ 安心の相談・受入体制!

厚沢部町農業担い手育成協議会が  
研修中～就農後までをサポート

<関係機関>

JA新函館厚沢部基幹支店・檜山農業改良普及センター・  
厚沢部町農業委員会・厚沢部町農林商工課・  
厚沢部町農業活性化センター

## 資金面の支援! ▶

研修中～新規就農～営農開始後  
様々な資金援助

<例>

研修中の生活費(1年～3年間)

新規就農奨励金: 100万円

※年齢等条件があります。詳しくはお問い合わせください。



アスパラガス

## ◀ 移住体験住宅完備!

短期研修・長期研修を支える  
移住体験住宅を利用できます。

<移住体験住宅>

平成30年4月オープン

2LDK: 2棟、3LDK: 2棟 (冷暖房完備)



移住体験住宅

お問い合わせ

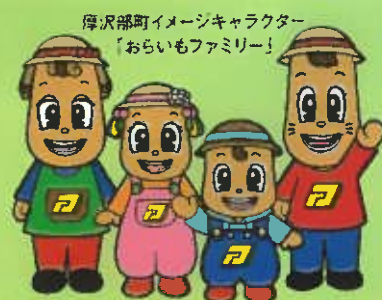
厚沢部町農業担い手育成対策協議会

〒043-1113 北海道檜山郡厚沢部町新町207番地

(事務局: 厚沢部町役場農林商工課)

TEL.0139-64-3314 / FAX.0139-67-2815

E-mail: nousin@town.assabu.lg.jp



新規就農者支援一覧

区分	時期	地域おこし協力隊（年440万円上限）		中山間直接支払	町単独	備考
		人件費	物件費			
令和4年度	1年目	報酬費 月211,200円 2年目1万円、 3年目2万円加算 扶養手当 月 6,500円 住宅手当 月 20,000円 （1/2以内、上限） 社保・雇川保険あり 副収入可	年間 200万円上限 車両リース代 （業務用） 資材代、研修費 ※役場が直接支払。事前承認が必要です。	3年間で300万円 資材、設備 ※土地・車両等 資産取得除く （令和2年度新設）	/	新規就農に向けた計画的な投資が可能
	2年目					
	3年目					
新規就農時点		100万円（補助金） 設備投資等、用途を指定 ※任期満了の前後1年に支出			100万円 新規就農奨励金 用途指定なし	
新規就農後	1年目	/		/	固定資産税・ リース料の 1/2補助	地域で組織する サポートチーム を受け入れ、定 期的に収入等を 報告する必要あ り
	2年目					
	3年目					
	4年目					
	5年目					

新規就農希望者募集スケジュール

年度	月	内容	備考
令和3年度	10月～2月	新規就農フェア等出展	候補者リスト作成
		研修受入農家照会・リスト作成	受入農家リスト作成
	2月末まで	候補者リストから短期就農体験者を選定	
	3月	受入先・就農体験者のマッチング	
		短期就農体験候補者へ連絡	受入先の承諾があった場合のみ
		短期研修者決定	
令和4年度	4月～7月	短期就農体験受入	日数・回数は検討
		短期就農体験補助金申請・交付	
	以降 (年内)	長期研修の意向確認	受入農家・短期就農体験者双方
		必要に応じてオンライン面談	
		長期研修決定・住宅等確保	
令和5年度	4月	長期研修開始（2～3年）	3月へ前倒し可能
		地域おこし協力隊委嘱	

# 短期就農体験のご案内



交通費・宿泊費の助成あり！  
ファミリーでのご参加歓迎！



- 対象者 年齢が概ね45歳未満で新規就農を希望する方  
ご家族の同行も可
- 助成内容 交通費 50% (上限1名あたり2万円)  
宿泊費 80% (厚沢部町内の宿泊施設利用に限る。)
- 体験期間 3日間から5日間 (時期等は別途相談)
- 体験内容 農家での作業体験、農家とのマッチング、町内施設等のご案内

ご希望の方は、申請書を下記に提出してください。

- 申込先 厚沢部町役場農林商工課農業振興係  
(厚沢部町農業担い手育成対策協議会事務局)  
〒043-1113 北海道檜山郡厚沢部町新町207番地  
TEL 0139-64-3314 FAX 0139-67-2815  
Email : nousin@town.assabu.lg.jp

厚沢部町農業担い手育成対策協議会